

体験を通して学ぶボランティア講座 第3・4回報告

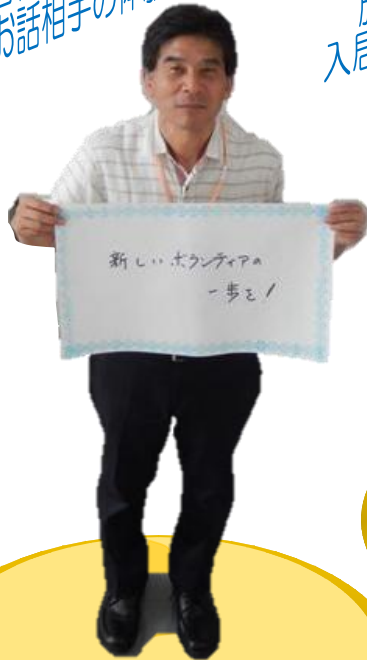
第3回講座…7月・8月、これまでの活動と異なるボランティア体験

第4回講座…第3回の体験や、はらっぱ編集委員によるV連活動取材(体験)の報告と
意見交換会

〔2013年9月5日(木) 14:30~16:00 ミレニアムセンター 第3・4会議室〕

今回、ボランティア活動を体験してみて感じた思いを表していただきました。

障がい者福祉施設で
散歩やお話相手の体験



新しいボランティアの一步を!

グループホームで
施設の説明・
入居者の話し相手



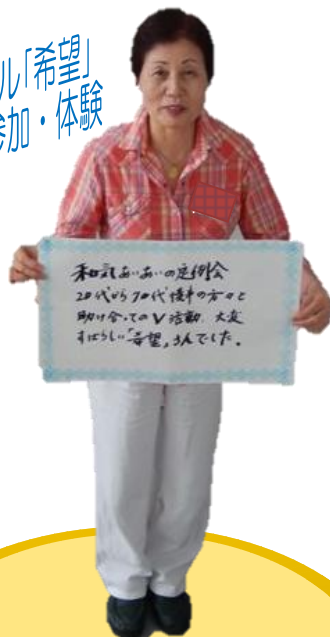
人手が足りない

学童保育所で
夏休み期間中
子ども達と過ごす



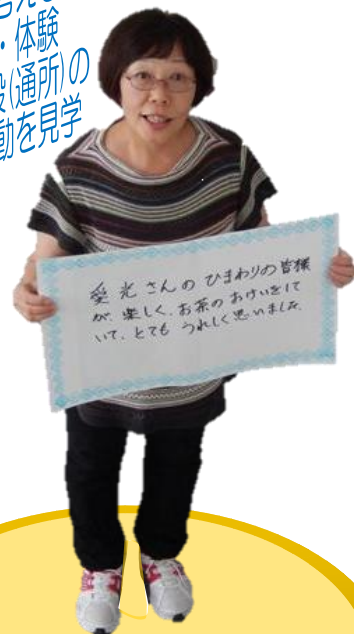
ボランティアで
宝物がまた増えた

手話サークル「希望」
の定例会に参加・体験



和気あいあいの定例会。20代から70代後半の方々と助け合っのV活動。大変すばらしい「希望」さんでした。

佐倉市の防災を考える会
の定例会に参加・体験
障がい者福祉施設(通所)
茶道クラブの活動を見学



愛光さんのひまわりの皆様がお茶のおけいこをされていてとてもうれしく思いました。

ボランティア体験報告を聞いた後、34名の出席者が4つのグループに分かれて意見交換をおこないました。

ボランティアは相手との信頼関係が必要なので、継続することが大事です。

施設のルールを確認したり、施設側との事前調整が必要で、具体的な指示があると動きやすいですね。

ボランティアは自分の都合で動いているが受入側は大変なのでは？

施設の利用者さんの気持ちにどれだけ寄り添えるかが大事です。

「～をしなくては」と制約してするボランティアはつらいです。できる事をできる人がやるという風に考えないと、ボランティアの裾が広がらないと思います。

グループは仲間を増やしていくのが難しいけれど、たまり場のような場所があって一人、二人と仲間が増えていく…お茶を飲みながら仲間で話をする場所があるのはいいですね。



得意な事、好きな事でボランティアして、生き生きして楽しみながら人の役に立っているということが素晴らしいと思いました。

ボランティア団体同士の活動をつないだり、活動を知っていくことは大切な事ですね。

ボランティア活動に対して目標を設定して、達成感があるかないかでやっています。個人ボランティアは、独自で目標をもってやらないと続けられません。

出席者の中にはこんな意見も…

こんなことはやられないボランティア話をする場があってもいいのではないかと思います。

ボランティアは、資格を持っていた方がいいのかしら？

資格の有無にかかわらず、ボランティアは、できる時にできる事をしていけばいいのではないのでしょうか。

在宅支援や福祉施設へ行くと、資格があった方が動きやすいと思います。

資格の有無に対しては、いろいろな考え方がありました。

ボランティア体験報告の感想や、みなさんのボランティアに対する意識といったお話もたくさんでてきた有意義な意見交換会でした。